

【簡易マニュアル】

IPMI によるリモートコンソール (KVM over LAN) 機能

ここでは IPMI の KVM over LAN 機能を利用して、クライアント PC からリモートでサーバコンソール画面を操作する方法を説明します。

1. サーバをシャットダウンし、AC ケーブルを抜きます。
2. IPMI 専用ポートに LAN ケーブルを接続します。

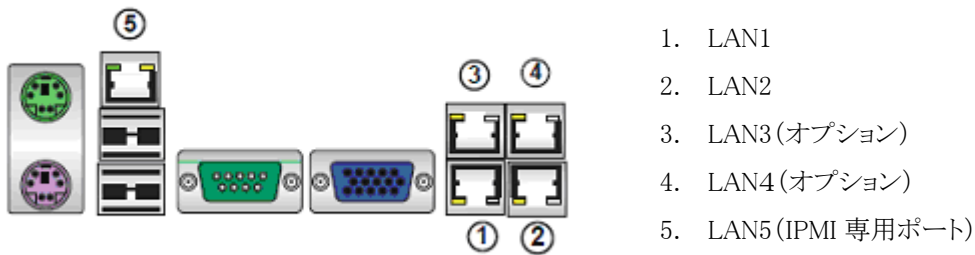


図 1 背面ポート

3. AC ケーブルを接続し、電源を投入して BIOS 設定画面に入ります。
4. **Advanced** → **IPMI Configuration** → **Set LAN Configuration** を選択し、IPMI 専用ポートの IP アドレスを設定します。DHCP サーバがある場合には DHCP で割り当てられた IP アドレスが表示されます。手動で IP アドレスを設定する場合は **IP Address Source** の項目を **Static** に変更し、**IP Address**、**Subnet Mask**、**Gateway Address** を設定します。

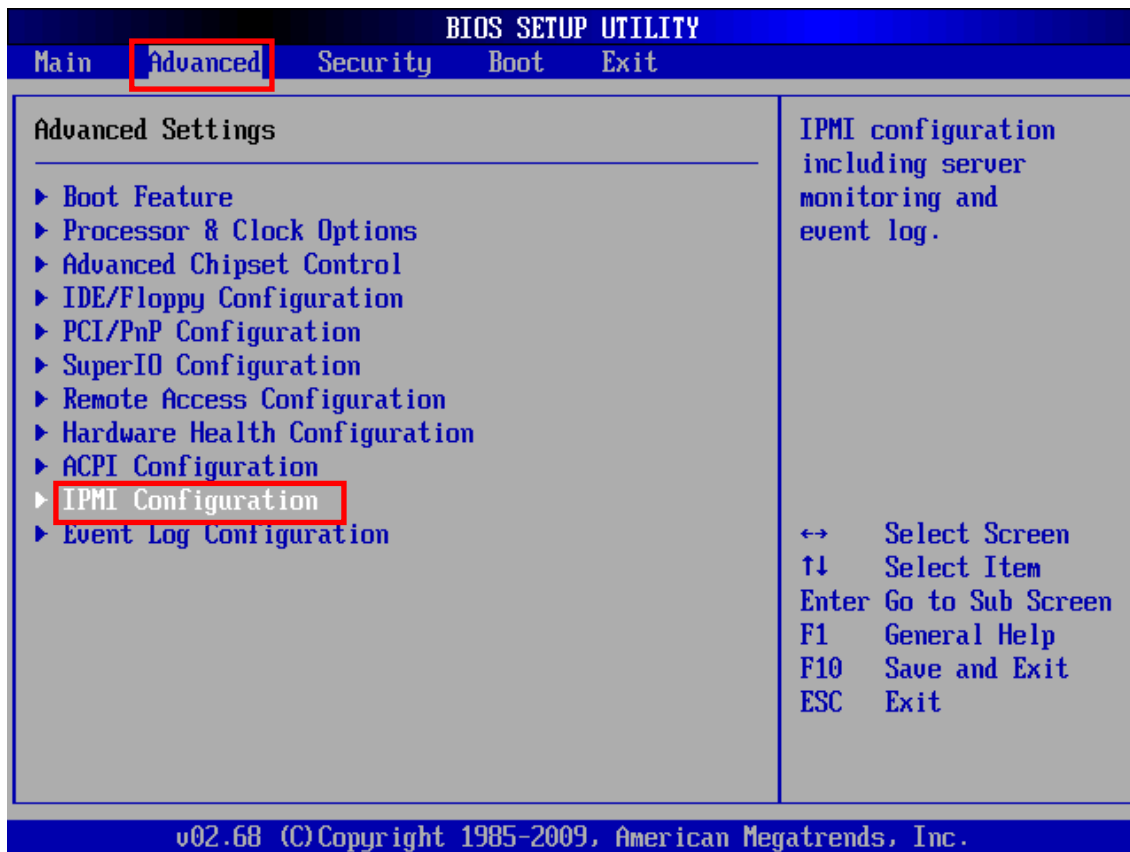


図 2 BIOS 設定画面(1)

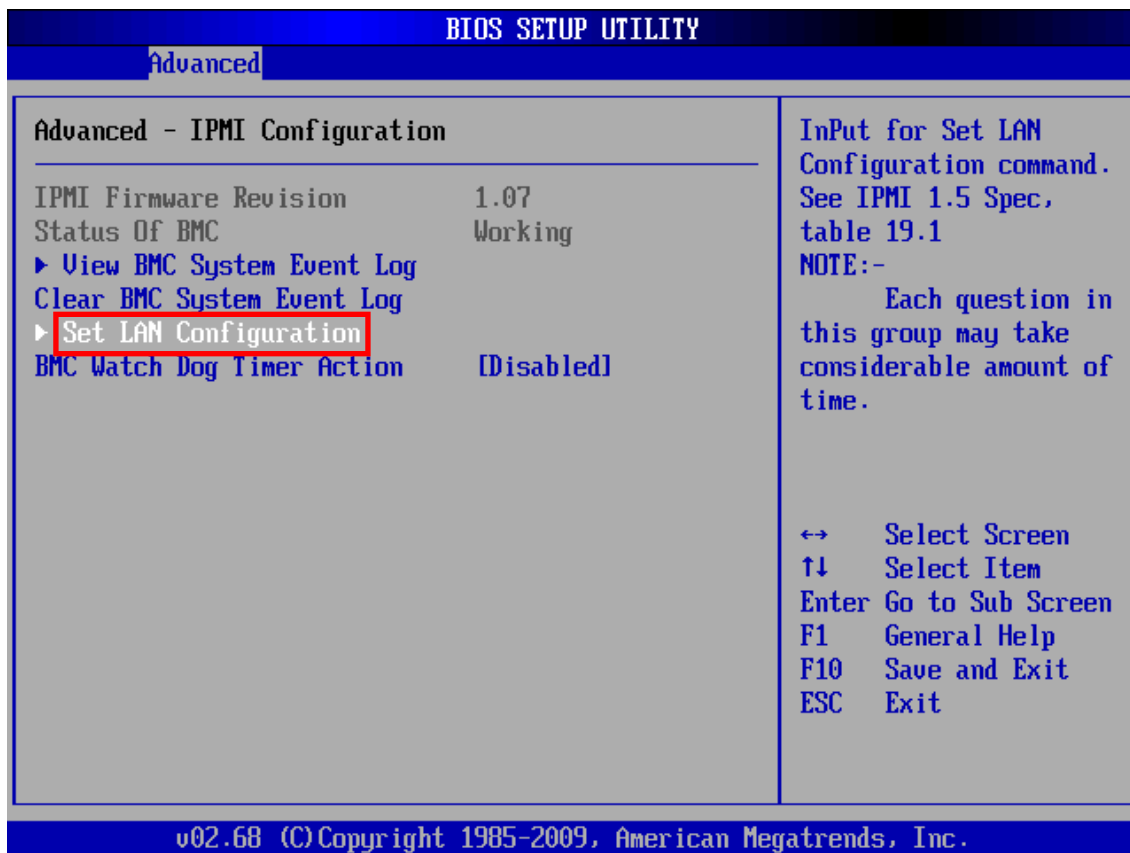


図 3 BIOS 設定画面(2)



図 4 BIOS 設定画面(3)

- クライアントマシンで Web ブラウザを起動し、手順 4 で設定した IP アドレスにアクセスします。以下のユーザ名、パスワードでログインします。

Username : ADMIN

Password : ADMIN

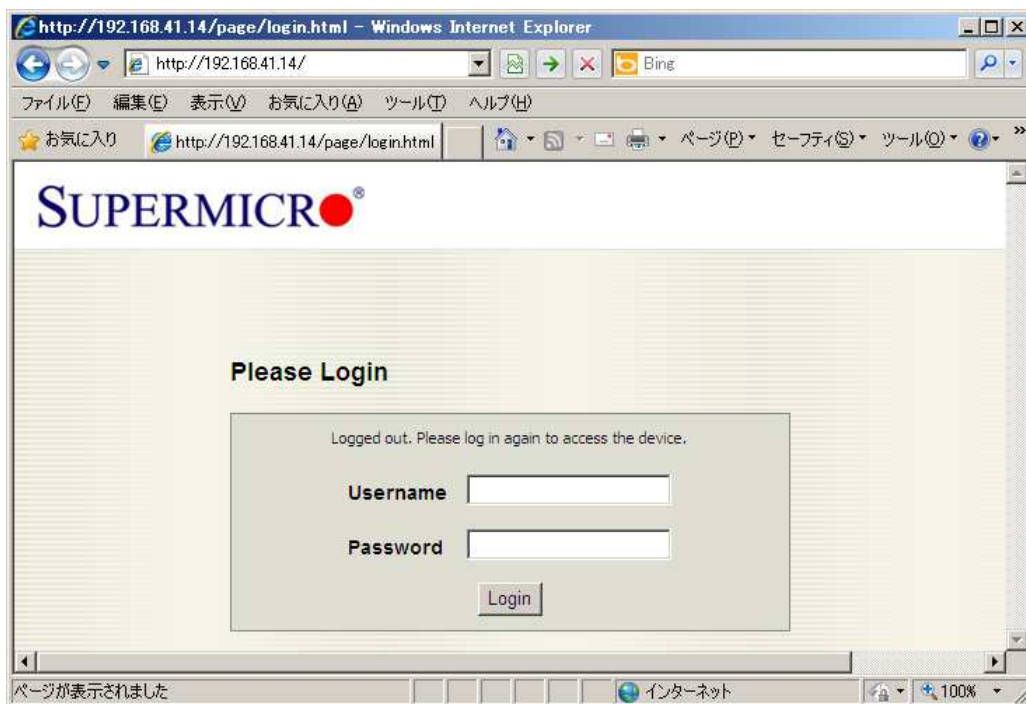


図 5 IPMI ログイン画面

6. Remote Control タブをクリックし、Launch Console ボタンをクリックします。

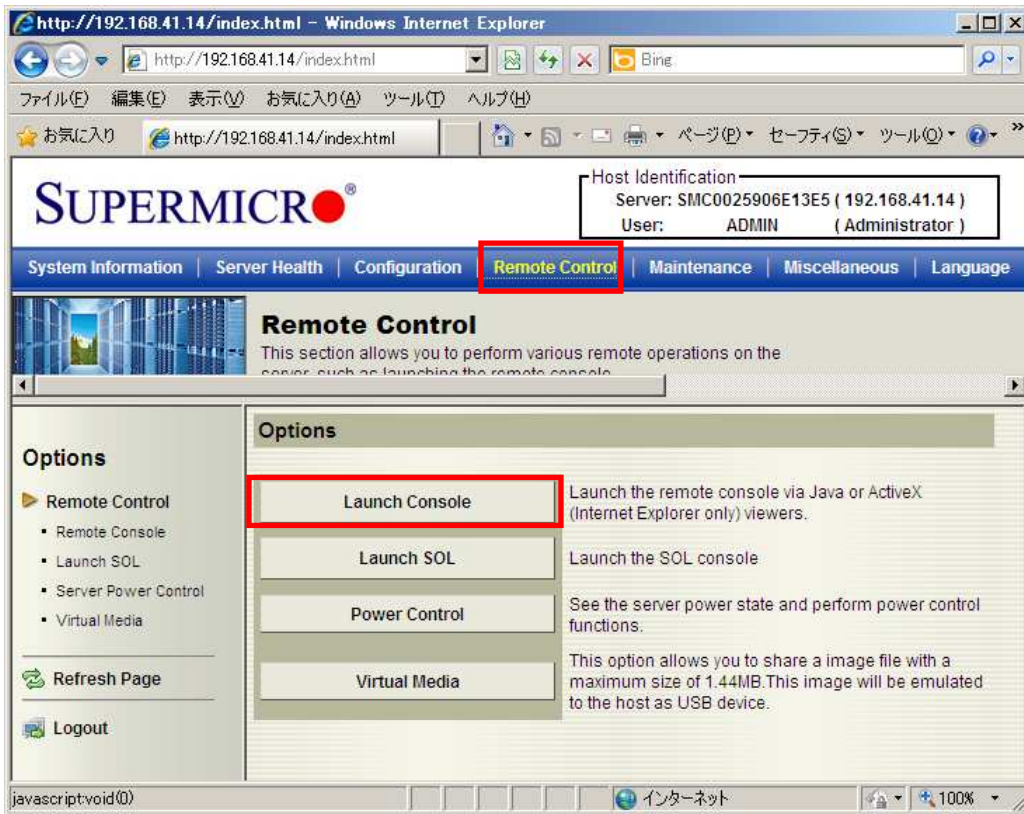


図 6 リモートコンソールの起動

7. 警告のポップアップが表示されますが、実行をクリックします。

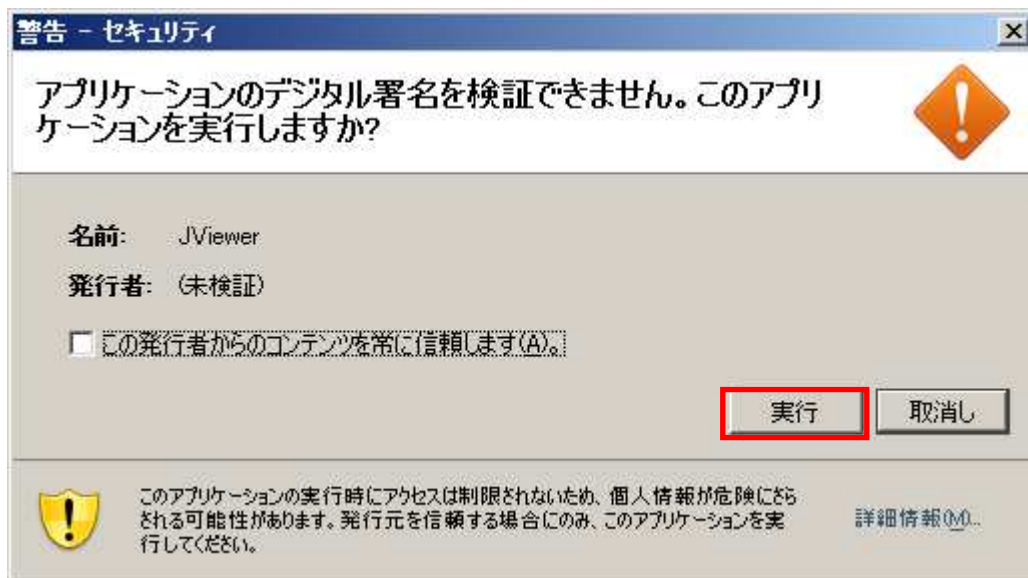


図 7 警告画面

8. ウィンドウが立ち上がり、リモートからサーバを操作することができます。



図 8 リモートコンソール接続画面